

(4) 温泉ブロック (松山市、東温市)

～産地づくり～

今後も中晩柑のトップブランド産地として維持・発展を図るため、県オリジナル品種と既存の主力品種の産地拡大を推進し、「果樹産地の体質強化」と「儲かるかんぎつ経営」の実現を目指します。また、県オリジナル品種の導入が進む野菜・花き、新たな産地化が期待されるアジア野菜など、生産者の所得確保・向上につながる戦略品目の推進により、地域の特色を活かした産地振興に取り組みます。

西日本豪雨災害からの復興・復旧を目指し、早期成園化や基盤整備と連動した営農計画の支援により、被災前よりパワーアップした魅力あふれる産地づくりに取り組みます。

～推進品目や産地づくりの方向～

○新たな中晩柑類のトップブランド産地づくり

1 愛媛果試第28号 (紅まどんな)

【取組】

- ・「紅まどんな」の規格に合う高品質果実を生産するため、早期摘果やかん水など栽培管理の徹底を推進

【成果】

- ・紅まどんなの割合：76% (前年77%)
(糖度10.5以上、酸度1.2%未満)

2 甘平

【取組】

- ・園地条件に合わせた裂果対策の実証ほを4か所設置し、堆肥の施用や土壌水分量に基づくかん水方法の検討、講習会等を通じた生産者への報告等を実施

【成果】

- ・実証ほの裂果は昨年より減少
今後も様々な条件の園地での裂果対策実証の積み上げが必要であるため、取組は継続

3 愛媛果試第48号 (紅プリンセス)

【取組】

- ・温暖な無霜園地での導入を推進

【成果】

- ・20ha以上の無霜園地で、作付けが実施される見込み

4 品種共通 (高品質安定生産技術の確立)

【取組】

- ・超省力化技術の確立と普及を推進

【成果】

- ・ドローン防除実証：防除時間は手散布の8割以上削減を確認
- ・薬液付着ムラ改善のために散布方法を[片道]から[往復]にすると、黒点病発病度が低下することが判明

5 災害復興・樹園地整備

【取組】

- ・高浜改良復旧園での早期成園化を支援するとともに、下難波をはじめとする樹園地再編整備地区の営農計画を推進

【成果】

- ・高浜改良復旧園：全区画営農再開
- ・下難波整備地区：
営農施設整備における事業活用に向けた意向を把握するとともに事業の導入を検討したほか、営農開始に向けた土づくり指導資料の作成と堆肥施用を推進



省力化を図るドローン防除実証



「甘平」の裂果対策を検討



改良復旧園の営農支援

○「はだか麦」と「水稻」の高品質生産の推進

1 はだか麦

【取組】

- 生産者に対し、生育予測情報などを提供するとともに、本年度の生育は穂が短い傾向であったことから、追肥量や時期について生育に合わせた作業を提案

【成果】

- 生産量：1,273t（前年1,232t）となり、3年連続の豊作
- 生育調査ほ場を2か所設置し、生育基礎データを収集するとともに他品種と比較したことで適期作業による増収に寄与

2 水稻

【取組】

- ①高温障害に強い県オリジナル品種「ひめの凜」の普及を図ったほか、生育予測情報などを提供し、適期作業の励行を推進
- ②近年の気象変動に対応した栽培技術について研修会などで普及を図り、収量・品質の確保を推進

【成果】

- ①「ひめの凜」の生産戸数：23戸（前年13戸）、栽培面積：1,899a（前年514a）
- ①生育調査ほ場5か所を設置し、生育基礎データを収集して品種特性を活かした栽培を行うことにより品質向上に寄与
- ②「ひめの凜」の発根促進資材の試験では増収効果を確認
- ②「ひめの凜」の有機栽培試験では適切な栽培管理で、高品質の玄米ができることを確認



穂の状況



「ひめの凜」の有機栽培試験



「なす」の天敵放飼



炭酸ガス日中施用の確認



パクチー周年生産指導



ユーカリ実証ほの設置

○地域特産野菜・花きの生産推進と農家所得の向上

1 松山長なす

【取組】

- 天敵利用実証ほ場を設置し、天敵の導入方法や定着状況を情報提供するとともに、新規就農研修者を対象に講習会を実施

【成果】

- 天敵導入者：8人 天敵利用により、農薬散布回数3割削減
- 新規栽培者4人確保

2 さといも

【取組】

- 契約栽培で価格が安定しているさといも「愛媛農試V2号（伊予美人）」の産地化に向けて、新規栽培者の確保や、栽培技術の向上のため栽培講習会を実施

【成果】

- 新規栽培者28人確保
- 栽培面積：353a（前年比453%）

3 いちご

【取組】

- 県育成品種「紅い掬」及び「あまおとめ」の導入・普及を図るとともに、天敵利用・炭酸ガス日中施用を推進

【成果】

- 栽培面積：「紅い掬」2.1ha（前年比101%）
「あまおとめ」1.1ha（前年比94%）
- 天敵利用：26戸、炭酸ガス日中施用：19戸

4 パクチー

【取組】

- 軽量で不整形な土地でも栽培でき、高単価が期待できるパクチーの産地化に向けて、新規栽培啓蒙、周年生産技術の検討や需要拡大に向けたPR活動を実施

【成果】

- 栽培面積：144a（前年比115%）
- 栽培農家数：11戸（前年比110%）

5 花き・花木

【取組】

- ①県育成デルフィニウム品種「さくらひめ」の導入・普及を図るとともに、新たな需要が期待できる鉢物栽培を推進
- ②定植後3～4年のユーカリ・グニーで株枯症状が多発しており、原因究明のため、根域調査を実施し、株枯回避を目的とした酸素供給剤施用の実証ほを設置（実証ほ：2か所、計10a）

【成果】

- ①さくらひめ栽培面積：25a（前年比96%）
- ②株枯の原因は、ほ場の排水不良が有力であると判断

～地域づくり～

農業・農村を支える多様な担い手を確保・育成するため、新規就農者が早期に安定した経営が営めるよう、関係機関が連携して研修制度や受入体制の充実・強化に取り組みます。また、女性の農業経営への参画を促進し、起業活動等を支援するとともに、ネットワークの構築により連携を深め、優れた女性経営者を育成します。さらに、農福連携による新たな労働力確保に向けた取組や集落ぐるみで取り組む鳥獣被害対策、地域活性化など、地域を取り巻く課題に対応した支援を展開します。

～推進対象や地域づくりの方向～

○地域の農業・農村を支える多様な担い手の確保・育成

【取組】

- ① 就農希望者を対象に、随時就農相談を実施し、関係機関と連携して情報提供や青年等就農計画・資金計画等の策定を支援・就農後のフォローアップにより営農定着を図り、経営改善計画を策定支援
- ② 農家女性の活躍を促進するため、若手で組織する農業女子会の活動を支援し、農業者のとしての実践的技術・知識の習得と交流の場を創出

【成果】

- ① 就農相談：84人
- ① 青年等就農計画の認定：14人
- ① 農業次世代人材投資事業（令和3年度開始）計：開始型12人、準備型15人
- ① 経営開始型受給修了者の経営改善計画認定：9人
- ② 農業女子会に対する研修会の開催：4回



就農候補者への技術指導



女子会の摘果講習会

○農業の働き方改革の推進

1 アルバイター等の確保

【取組】

- ・中島のかんきつアルバイターについて、JAえひめ中央、松山市、JA全農えひめ、県が一体となり、コロナ禍における基本的な感染防止対策を前提に受入体制を整備し、人材派遣会社を通じて募集

【成果】

- ・アルバイターの確保：9人

2 農福連携の推進

【取組】

- ・労働力が不足している農業者と農業生産活動に関心のある就労継続支援施設をマッチングするとともにJAを窓口とした農作業受委託システムの運用を推進。

【成果】

- ・就労継続支援施設との農作業体験実施：6事例

3 家族経営協定の推進

【取組】

- ・農業経営に携わる家族が意欲とやりがいをもって経営に参画できるよう家族経営協定締結を推進。

【成果】

- ・新規協定締結数：10件



農作業体験マッチング会

○住民の連携促進による地域活性化

1 鳥獣害対策

【取組】

- ①鳥獣害対策には特殊な道具や資材を多く使用することから、農家の技術向上を目的にイノシシ、ニホンジカ、ニホンザルなど被害の多い獣種を中心に各種資器材を整備
- ②鳥獣害対策として、松山市中島で愛媛大学と連携し、センサーカメラを用いたイノシシの生息状況調査結果を報告して、捕獲目標頭数を設定

【成果】

- ①鳥獣被害対策講習会を3回開催するなど、実物に触れる機会を設け、農家の技術習得を実施
- ②中島本島の推定イノシシ生息頭数1,731頭（R3.4/1）に対し、捕獲目標頭数1,731頭（雌1頭が3頭出産した場合）を設定

2 6次産業化、地産地消の推進

【取組】

- ①愛媛6次産業化サポートセンターと連携し、農産物を活用した新たな商品開発や販路拡大を支援
- ②都市と農村の交流人口拡大を図るため、地域資源を活用した取組を推進
- ③農家女性組織による地域農産物を活用した食育の推進を支援

【成果】

- ①「6次産業化チャレンジ総合支援事業」採択件数：3件
- ②グリーン・ツーリズム
体験メニュー登録：1件（総登録：7件）
農林漁家民宿開業：1件（総認定：2件）
- ③食文化普及講座実施：4回



鳥獣害対策講習会用資器材



地域農産物を使った食文化普及講座での実習

～農地再編整備によるブランド産地力拡大と担い手への集積・集約の加速化～

○樹園地の再編整備の推進

【取組】

- ①農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用した樹園地の再編整備を実施
- ②基幹水利施設（畑地かんがい施設）の更新整備を実施

【成果】

- ①農地中間管理機構関連農地整備事業を活用した樹園地再編整備実施地区数：3地区（松山市下難波地区、浅海原地区、由良地区）
- ①畑地帯総合整備事業等による樹園地再編整備の計画・構想作成地区数：3地区（松山市堀江地区、中島地区、泊地区）
- ②基幹水利施設（畑地かんがい施設）の更新整備実施地区数：1地区（松山市北条地区）



下難波地区の樹園地再編整備状況



中島地区の樹園地再編整備イメージ

○水田の再編整備と基幹水利施設やため池の改修整備の推進

【取組】

- ①農地中間管理機構関連農地整備事業を活用した水田の再編整備を実施
- ②基幹水利施設の整備、改修や農業用ため池の老朽化対策、耐震対策を実施

【成果】

- ①農地中間管理機構関連農地整備事業を活用した水田再編整備実施地区数：1地区（東温市南吉井地区）
- ②基幹水利施設の整備地区数：1地区（東温市佐古地区）
- ②基幹水利施設の改修地区数：1地区（東温市佐古地区）
- ②農業用ため池の老朽化対策・耐震対策実施地区数19地区（松山市本谷地区 他18地区）

